

松本市地域自治支援交付金 地域づくり推進事業
事業報告書

令和7年3月31日

申請者 寿地区地域づくり協議会 会長 宮沢 茂

1 交付決定額

I	金	800,000円
---	---	----------

2 本年度実績の報告

① 本年度の交付金事業の報告

① 事業名:寿地区地域づくり協議会事業	
実 施 主 体	寿地区地域づくり協議会
実 施 日 (期 間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日
実 施 場 所	寿地区内
事 業 概 要	1 地域づくり協議会の各会議開催、協議会運営 ・会議資料、通知作成 ・総会 1回 ・推進会議 4回 ・専門部会 4回 ・企画会議 8回 2 地域づくり学習会 令和6年6月10日 地域づくり再考(最高!)～【基礎的活動】と【具体的活動】～ 講師 佐藤 哲郎 教授(岩手県立大学 社会福祉学部) 3 プロジェクトチームによる活動(毎月1回、プロジェクト会議開催) ・専門部会の委員が部会横断的に課題解決に向けて調査研究 (「生活支援体制整備チーム」、「交通弱者対策チーム」の2チーム) ・「のるーと松本」の利用促進・PR活動 4 専門部会の活動 (1) 総務部会 ・ことぶき防災体験会 令和6年12月14日 内容:地震体験車、消化訓練、防災クイズ、防災食体験など 参加者:大人72名、子ども85名 参加役員:28名 協力団体:15名 (2) 福祉部会 ・福祉施設見学 令和6年10月8日～11月19日(延べ17日) 寿地区内8施設 参加者:延べ67名(内一般参加者7名) (3) こども部会 ・わくわく子ども縁日への参加 令和6年7月30日 内容:子ども達と一緒に工作(アイスクリームけん玉) ・講演会の開催(令和6年8月31日) 「もしも自分が、家族が、がんになったら」 講師 宮嶋 純子さん(まつもと医療センター がん科学療法看護認定看護師)
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	・住民主体の協議の場、検討の場を確保することで、住民主体の地域づくりの推進につながった。 ・地域づくり学習会では、寿地区地域づくり協議会設立の準備段階である平成27年当時に、講演会やグループワークの講師などで地域づくり活動にご助言をいただいた岩手県立大学の佐藤教授に講演いただき、地域づくり再考(最高!)と題し、これまでの活動を振り返りました。 ・プロジェクトチームでの「生活支援体制整備」の取り組みにより、「ことぶきサポート

	(有償ボランティア事業)」が安定して事業実施できた。 ・プロジェクトチームでの「交通弱者対策」の取り組みにて「のるーと松本」のPR活動を実施し、令和7年4月の本格運行への移行に繋げることができた。また、アンケート調査を実施し、その結果をまとめ市へ要望して、本格運行からの運賃へ反映することができた。 ・総務部会で住民向けの防災学習会として今年度初めて実施したことぶき防災体験会では、大勢の子どもが参加してくれ、地震体験車による大地震を経験することができた。 ・福祉部会で実施した福祉施設の見学会では、今年度、一般参加者の募集を募り、福祉施設の現状を知ってもらうことができた。			
課 題	・若い方の意見などを聞く機会をもうけること。 ・アンケートを行うなど、多くの方の意見を聞く機会をもうけること。 ・「のるーと松本」の一日あたり目標乗車人数50人の安定化 ・防災体験会や福祉施設見学会などで、大勢の住民に参加してもらうこと。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	431,744円	347,340円	84,142円	262円

a:本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b:前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c:この事業に充当したその他の財源の額(利息)

② 事業名:ことぶきサポート				
実 施 主 体	ことぶきサポート推進協議会、寿地区地域づくり協議会、寿地区社会福祉協議会			
実施日(期間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	寿地区内			
事 業 概 要	地域の皆さんの中で支援できる方に協力会員として登録いただき、支援を必要とする方(利用会員)にちょっとした困りごとの支援を有償で行う事業。支援内容は、ごみ出し・草取り・雪かき。 1 協力会員、利用会員の数(令和7年3月31日現在) 協力会員 43名(うち中高生5名) 利用会員 45名 2 活動実績(令和6年4月1日～令和7年3月31日) ごみ出し 823回 草取り 32件 雪かき 15件 3 寿民ささえあいサミット(地元サポーター養成講座) 9月13日(昼の部・参加者24名、他zoom2名) (夜の部・参加者21名、他zoom1名) 4 協力会員交流会 7月6日(参加者24名) 5 中学生の夏休み体験学習 7月27日 中学生参加者5名			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	寿地区の地域づくりビジョン「全ての住民が、安心して安全に、いきいき暮らせる、寿らしい住みよい地域の構築」の一助となった。			
課 題	・新たな協力会員(担い手)発掘 ・支援を必要とする方が気軽に申し込める地域の雰囲気づくり及び周知 ・草取り、雪かき支援に対する利用会員の希望と、支援の限度			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	699,370円	20,000円	円	679,370円

③ 事業名：「寿・地域づくりを語る会」				
実 施 主 体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和7年3月5日			
実 施 場 所	寿公民館			
事 業 概 要	寿地区の地域づくりの取組みを地区住民に報告するため「寿・地域づくりを語る会」を開催 ・専門部会及びプロジェクトチームの活動や地域の活動事例を報告 ・協議会の活動内容等をまとめた冊子「寿・地域づくりを語る会」の発行			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	・「寿・地域づくりを語る会」の冊子を発行することにより、今年度の活動内容や、今後の活動目標などを共有することができた。			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	99,000円	99,000円	円	円

④ 事業名：広報活動事業				
実 施 主 体	寿地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和6年4月1日～令和7年3月31日			
実 施 場 所	寿地区内			
事 業 概 要	・協議会の活動を地区住民に広く知ってもらうため、「地域づくりだより」を作成 ・年3回発行(全戸配布) ・編集委員会3回開催			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	・住民(委員)が主体的に編集に携わり情報発信したことにより、地区住民に協議会の活動をより身近に感じてもらうことができた。			
課 題				
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	174,900円	174,900円	円	円

決 算 額 (計) (①+②+③+④)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	1,405,014円	641,240円	84,142円	679,632円

A:各事業のaの合計額

B:各事業のbの合計額

C:各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名: 寿地区災害対策及び寿地区福祉ひろば開設20周年記念誌発行資金積立事業						
積立目的	災害対策及び寿地区福祉ひろば開設20周年記念誌発行費用に充当する					
積立期間	平成27年度から令和4年度まで（積立期間終了）					
積立ての目標金額	780,000円					
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	H27年度	120,000円	円	120,000円	
		H28年度	100,000円	円	220,000円	
		H29年度	80,000円	円	300,000円	
		H30年度	180,000円	円	480,000円	
		R元年度	円	260,000円	220,000円	
		R2年度	円	円	220,000円	
		R3年度	200,000円		420,000円	
		R4年度	100,000円	円	520,000円	
	本年度の積立実績		D 円	E 円	F 520,000円	
合計額		780,000円	260,000円			
本年度積立金を充当して実施した事業の概要						
実施主体						
実施日(期間)						
実施場所						
事業概要						
地域づくりの成果・効果						
決算額	E + G	財源内訳				
		E	G			
<table border="1"> <tr> <td> 積立継続(年度まで)・廃止 廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法 </td> </tr> </table>						積立継続(年度まで)・廃止 廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法
積立継続(年度まで)・廃止 廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法						

E: 充当した積立金の額

G: その他の財源の額

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	158,760円
-------	---	----------

〔参考〕繰越上限額＝地域づくり推進事業分予算額の10分の2

3 添付書類

- 事業実施が確認できる資料(チラシ・パンフレット、写真、新聞記事等)
- 積立をおこなった場合は、松本市地域自治支援交付金積立承認通知書の写し